

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：資源循環推進課

担当名：資源循環工場整備担当

内線：3103

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B31	公共関与による資源循環モデル事業費			一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	公共関与による資源循環モデル事業費		
事業期間	平成13年度～平成41年度	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			戦略項目				
						分野施策	040302 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進			
1 事業概要 P F I 方式等により先端技術産業を誘導・集積し、民間の有する技術力・経済力と公等の有する計画性・信頼性を生かした「彩の国資源循環工場」の監理・運営を行う。 財産収入の減 (1) P F I 推進費 66,040千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア P F I 推進費 191,648千円 P F I 事業契約に基づく委託料。 ・ P F I 事業者（オリックス資源循環(株)）との契約に基づき資源循環工場の敷地整備及び公園等の警備等に係る費用を契約期間の25年間（平成17～41年度）で償還するための経費（サーマルリサイクル施設部分除く）。 ・ 平成27年度は平成26年度の消費税率8%を反映させて191,648千円をP F I 事業費として支出。 イ モデル事業推進費 366千円 資源循環工場のP R 資料等の作成や、業務運営に係る法務アドバイザー（弁護士）への相談に係る経費。						
2 事業主体及び負担区分 県及び民間事業者（県10/10）				(2) 事業計画 委託料は平成17年度から平成41年度までの25年間まで支払う。						
3 地方財政措置の状況 P F I 事業に係る措置として普通交付税に算入（平成17年度から20年間）				(3) 事業効果 P F I 事業の導入により民間活力を活かした資源循環のモデル事業を継続的に実施できる。 【参考：土地貸付料の状況】 ・ 期事業者（再資源化施設） 大企業 1,600円 / m ² ・年 中小企業 1,300円 / m ² ・年 ・ 期事業者 再資源化施設 1,300円 / m ² ・年 製造施設 1,000円 / m ² ・年						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円 × 1.1人 = 10,450千円				(4) 補正予算の概要 事業地の売却による土地建物貸付収入の減額。 66,040千円						
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		財産収入								
決定額		66,040						66,040	192,014	
現計額	192,014	285,665						93,651		